



Daiwa House  
Group

報道関係各位

News Release

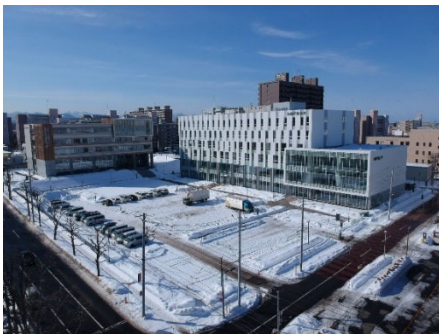
2021年2月23日

大和ハウス工業株式会社  
代表取締役社長 芳井敬一  
大阪市北区梅田 3-3-5

■「新さっぽろ駅」周辺地区での大規模複合開発プロジェクト  
G街区竣工およびI街区第1工区・第3工区概要決定

大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市、社長：芳井敬一）は、大和リース株式会社（本社：大阪市、社長：森田俊作）と、医療法人新さっぽろ脳神経外科病院（所在地：札幌市、理事長：中川俊男）、医療法人新札幌整形外科病院（所在地：札幌市、理事長：吉本尚）、社会医療法人交雄会メディカル記念塔病院（所在地：札幌市、理事長：三井慎也）、学校法人札幌学院大学（所在地：江別市、理事長：井上俊彌）、学校法人滋慶学園札幌看護医療専門学校（所在地：東京都江戸川区、理事長：浮舟邦彦）の6者とともに、札幌市厚別区の「市営住宅下野幌団地」跡地などにおいて「新さっぽろ駅周辺地区G・I街区開発プロジェクト」として共同開発を進めていますが、このたびG街区（学校法人札幌学院大学・学校法人滋慶学園札幌看護医療専門学校）が竣工し、I街区の第1工区（医療施設・共用駐車場）・第3工区（分譲マンション「プレミスタタワー新さっぽろ」）の概要が決定しましたのでお知らせいたします。

「新さっぽろ駅周辺地区G・I街区開発プロジェクト」は、G街区に大学などの教育機関、I街区に分譲マンション・ホテル・商業施設・医療施設などで構成されるプロジェクトです。



【G街区】



【I街区完成イメージ】

■「新さっぽろ駅周辺地区G・I街区開発プロジェクト」概要

(1) 立地について

「新さっぽろ駅」周辺地区は、札幌市の一点集中型の都市構造から、多核心的都市構造へ誘導するための「副都心」として位置付けられており、JR・地下鉄・バスターミナルなどによる一大交通結節点として、公共施設や商業・業務機能が集積しています。

また、道外からの来訪者にとってJR「新札幌駅」は、「新千歳空港」から札幌へ入る玄関口となっており、道央自動車道のI.C.も近いため、道内各方面へのアクセスも良好です。

## (2) 住宅・商業施設・教育施設・医療施設の一体開発

### ① G 街区について

学校法人札幌学院大学は「経済経営学部」「大学院地域社会マネジメント研究科」、2022 年度に「心理学部」「大学院臨床心理学科」「心理臨床センター」が移転します。大学内に設置される社会連携センター、図書館、カフェテリア等は市民に開放された施設として運用されます。

学校法人滋慶学園札幌看護医療専門学校は「看護学科」「視能訓練士学科」「歯科衛生士学科」「臨床工学技士学科」を、2021 年 4 月に開設します。同校は、区民と学生と一緒に学べる医療セミナーの開催を計画しています。

両校は、学術交流協定を締結しており、地域を結ぶ「産学連携」においても推進していきます。



【札幌学院大学 外観】



【札幌看護医療専門学校 外観】

### ② I 街区について

I 街区には、分譲マンション「プレミスタタワー新さっぽろ」やホテル、商業施設、共用駐車場のほか医療施設 4 棟を建設し、隣接する「子育て支援施設」と合わせて、新さっぽろエリアに新しい都市機能を充実させることを目指します。

また、JR「新札幌駅」と I 街区の各施設を「アクティブリンク（屋内空中歩廊）」でつなぐことで、季節や天気によって左右されない歩行動線を確保します。

あわせて、人々の憩いの場となる公園「アクティブガーデン」や、低炭素で災害に強い街を目指す「エネルギーセンター」を設置し、I 街区全体に電気と熱エネルギーを供給します。



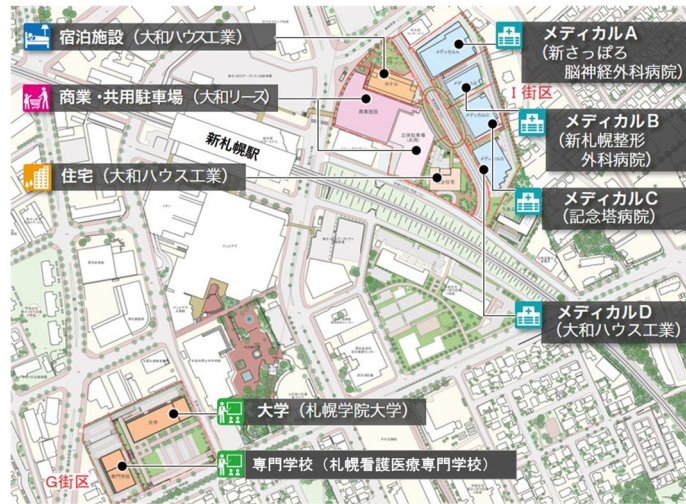
【I 街区配置図】



【アクティブガーデン イメージ】

### ● I 街区 今後のスケジュール（予定）

2021 年 4 月	共用駐車場開業（第 1 工区）
2022 年 5 月	メディカル A・B・C・D 竣工（第 1 工区）
2022 年 7 月	メディカル A・B・C・D 開院（第 1 工区）
2023 年 5 月	分譲マンション「プレミスタタワー新さっぽろ」竣工（第 3 工区）
2023 年 7 月	分譲マンション「プレミスタタワー新さっぽろ」入居開始（第 3 工区）
2023 年度	ホテル・商業施設開業（第 2 工区）



【全体配置図】

■「新さっぽろ駅周辺地区 G・I 街区開発プロジェクト概要」

- 所在地 : G 街区 札幌市厚別区厚別中央一条 5 丁目 1 番 1 号、5 号  
 I 街区 札幌市厚別区厚別中央一条 6 丁目 493-12 他 (地番)
- 交通 : JR 千歳線「新札幌駅」  
 札幌市営地下鉄東西線「新さっぽろ駅」
- 開発総敷地面積 : 約 55,700 m<sup>2</sup> (一部借地含む)
- 取得面積 : 49,263.08 m<sup>2</sup>
- 総事業費 : 約 500 億円

■G 街区

【大学概要】

- 事業者 : 学校法人札幌学院大学  
 (経済経営学部・大学院地域社会マネジメント研究科)
- 敷地面積 : 約 11,460 m<sup>2</sup>
- 建築面積 : 約 2,690 m<sup>2</sup>
- 延床面積 : 約 12,450 m<sup>2</sup>
- 工期 : 2019 年 10 月～2021 年 1 月
- 構造・階数 : RC 造・地上 6 階建て
- 開学 : 2021 年 4 月

【専門学校概要】

- 事業者 : 学校法人滋慶学園 札幌看護医療専門学校  
 (看護学科・視能訓練士学科・歯科衛生士学科・臨床工学技士学科)
- 敷地面積 : 約 4,960 m<sup>2</sup>
- 建築面積 : 約 1,280 m<sup>2</sup>
- 延床面積 : 約 5,900 m<sup>2</sup>
- 工期 : 2019 年 7 月～2020 年 10 月
- 構造・階数 : RC 造・地上 5 階建て
- 開学 : 2021 年 4 月

## ■I 街区

### ●第 1 工区

#### 【医療施設概要】

事業者 : 医療法人新さっぽろ脳神経外科病院 (メディカル A)  
敷地面積 : 約 4,540 m<sup>2</sup>  
建築面積 : 約 3,170 m<sup>2</sup>  
延床面積 : 約 12,410 m<sup>2</sup>  
工期 : 2020 年 3 月～2022 年 5 月予定  
構造・階数 : RC 造・地上 6 階建て  
開院 : 2022 年 7 月予定

事業者 : 医療法人新札幌整形外科病院 (メディカル B)  
敷地面積 : 約 3,320 m<sup>2</sup>  
建築面積 : 約 1,630 m<sup>2</sup>  
延床面積 : 約 5,400 m<sup>2</sup>  
工期 : 2021 年 3 月～2022 年 5 月予定  
構造・階数 : RC 造・地上 4 階建て  
開院 : 2022 年 7 月予定

事業者 : 社会医療医療法人交雄会メディカル記念塔病院(メディカル C)  
敷地面積 : 約 3,640 m<sup>2</sup>  
建築面積 : 約 2,330 m<sup>2</sup>  
延床面積 : 約 9,800 m<sup>2</sup>  
工期 : 2020 年 10 月～2022 年 5 月予定  
構造・階数 : RC 造・地上 7 階建て  
開院 : 2022 年 7 月予定

事業者 : 大和ハウス工業株式会社 (メディカル D)  
敷地面積 : 約 4,440 m<sup>2</sup>  
建築面積 : 約 1,830 m<sup>2</sup>  
延床面積 : 約 10,060 m<sup>2</sup>  
工期 : 2020 年 5 月～2022 年 5 月予定  
構造・階数 : RC 造・地下 1 階、地上 6 階建て  
開院 : 2022 年 7 月予定

#### 【共用駐車場】

事業者 : 大和リース株式会社  
敷地面積 : 約 5,130 m<sup>2</sup>  
建築面積 : 約 3,240 m<sup>2</sup>  
延床面積 : 約 22,220 m<sup>2</sup>

工 期 : 2020年4月～2021年3月予定  
構造・階数 : S造・地上7階建て  
駐車台数 : 690台  
開 業 : 2021年4月

●第2工区

【ホテル概要】

事 業 者 : 大和ハウス工業株式会社  
敷地面積 : 約 2,420 m<sup>2</sup>  
開 業 : 2023年度

【商業施設概要】

事 業 者 : 大和リース株式会社  
敷地面積 : 約 5,620 m<sup>2</sup>  
開 業 : 2023年度

●第3工区

【分譲マンション「プレミスタワー新さっぽろ」概要】

事 業 者 : 大和ハウス工業株式会社  
敷地面積 : 約 4,230 m<sup>2</sup>  
建築面積 : 約 1,310 m<sup>2</sup>  
延床面積 : 約 24,760 m<sup>2</sup>  
工 期 : 2020年7月～2023年5月予定  
構造・階数 : RC造・地上30階建て  
総戸数 : 220戸  
販売開始 : 2021年6月  
入居開始 : 2023年7月予定

以 上

お問い合わせ先		
広報企画室	東京広報グループ	03-5214-2112
	広報グループ	06-6342-1381